大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	教育委員会費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	01	教育総務費
事業進捗度		―		目	01	教育委員会費

予算額		2,786,000 円	目的	市教育行政の活性化を図る。
決算額 A		2,412,506 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	2,412,506 円		

人件費コスト B	0.8人役	5,903,200 円	総事業費 A+B	8,315,706 円

【事業内容】

定期的な教育委員会の開催、先進地視察研修、学校訪問を通して、様々な事業内容を協議し、市教育行政の活性化を図った。

●経費の内訳

・委員報酬（4人）	2,208,000 円
・旅費	167,120 円
・市町村教育委員会連合会負担金	37,386 円
合計	2,412,506 円

先進地視察：石川県（平成30年7月3日（火）～5日（木））

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	13	事務局費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	01	教育総務費
事業進捗度		―		目	02	事務局費

予算額			5,756,000 円	目的	教育委員会事務局の円滑な事務運営を実施する。
決算額 A			5,077,314 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	諸収入	3,865,000 円		
	一般財源		1,212,314 円		
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	8,766,814 円

【事業内容】

学校配布物印刷、各種負担金等、事務局の円滑な運営を行った。

●経費の内訳

・共済費	382,335 円
・報償費	17,000 円
・旅費	525,710 円
・交際費	90,408 円
・需用費	575,615 円
・役務費	219,716 円
・負担金補助及び交付金	3,266,530 円
合計	5,077,314 円

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	16	保健事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	01	教育総務費
事業進捗度		―		目	02	事務局費

予算額			7,736,000 円	目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。
決算額 A			7,531,109 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	諸収入	1,259,940 円		
	一般財源		6,271,169 円		
人件費コスト B		0.6人役	4,427,400 円	総事業費 A+B	11,958,509 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【災害給付金】	2,798,725円	0円	0円	1,259,940円	1,538,785円

独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。

【教職員健康診断及び各種検査】	3,465,308円	0円	0円	0円	3,465,308円

各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。

・受診者数：健康診断230人　　胃がん検診34人　　B型肝炎検査22人

各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。

・対象施設：プール水質検査16校　　飲料水検査8校

【就学時健康診断】	1,009,401円	0円	0円	0円	1,009,401円

小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。

【医療機関移送】	11,310円	0円	0円	0円	11,310円

学校管理下において被災した児童生徒について、緊急に医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。
実施回数：6件

【学校保健会】	151,325円	0円	0円	0円	151,325円

安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。

【フッ化物洗口事業】	95,040円	0円	0円	0円	95,040円

永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			学校教育課
中事業	30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	ふるさと教育推進事業費			款	10	教育費
事業開始年度			平成30年度		項	01	教育総務費
事業進捗度			ー		目	02	事務局費
予算額			8,654,000 円	目的	家庭や地域と連携し、地域の教育支援を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む。		
決算額 A			8,578,360 円				
財源内訳	国・県支出金	県	1,819,163 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	4,000,000 円				
	一般財源		2,759,197 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B			10,792,060 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【ふるさと教育推進事業】	6,621,400円	1,725,000円	0円	4,000,000円	896,400円

それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、安来の教育資源となる「ひと」「もの」「こと」を活用し、児童・生徒の発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する・発信する」の視点をあてた学習活動を実施し、地域に貢献する心情を育成した。

成果指標	目標値	実績値	差引
全国学力調査の児童質問紙への回答割合（地域行事への参加）　小学生（%）	87.0	77.7	△ 9.3

成果指標	目標値	実績値	差引
全国学力調査の生徒質問紙への回答割合（地域行事への参加）　中学生（%）	56.0	56.9	0.9

【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】	558,800円	0円	0円	0円	558,800円

島根県の中学校道徳教材「加納莞蕾」の学習に関連させ、加納美術館において名誉館長から講話を聞き、平和を希求する心情を育成するとともに、ふるさとの偉人に学ぶことにより、ふるさとに対する誇りと愛着の心情を育成した。

【地域と中学校の文化部活動支援事業】	100,000円	94,163円	0円	0円	5,837円

中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部の活動の活性化を図った。
対象校：第一中学校、第三中学校

【安来市総合文化ホール1周年文化振興事業】	1,298,160円	0円	0円	0円	1,298,160円

安来市総合文化ホール開館1周年を記念して実施された「ヴァイオリンリサイタル」・「能と神楽の競演」に、市内小中学校児童・生徒を無料招待し、市内児童生徒の文化・芸能に触れる機会を設けた。

赤江小4年「飯梨川のよさを伝えよう」における河川調査の様子

広瀬中全学年『ふるさと「広瀬」を体験しよう』における金屋子神社の見学の様子

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	19	外国語指導事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	01	教育総務費
事業進捗度		―		目	03	教育支援事業費

予算額			22,646,000 円	目的	各幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童・生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。
決算額 A			22,580,220 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	諸収入	49,406 円		
	一般財源		22,530,814 円		
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B	24,793,920 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【外国語指導事業】	22,580,220円	0円	0円	49,406円	22,530,814円

市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園へ外国語指導助手（ALT）5名を配置し、児童・生徒等がALTと接することにより、ネイティブな音声表現に触れることで、外国語（英語）でコミュニケーションを図るための素地と、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うとともに、コミュニケーション能力の向上を図った。

■主な事業費

- 外国語指導助手報酬 16,469,333 円
- 社会保険料等 2,638,103 円
- 費用弁償 1,430,740 円
- 自治体国際化協会負担金等 1,145,782 円
- 消耗品費 557,481 円

成果指標	目標値	実績値	差引
未就学児の幼児が英語に親しむ活動の実施（15所園）	3週間に1回	3週間に1回	―

ALTと生徒との活動

ALTと児童との活動

ALTと幼児との活動

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	22	教育支援事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	01	教育総務費
事業進捗度		ー		目	03	教育支援事業費

予算額			82,872,000 円	目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進及び家庭や地域に対する働きかけにより、教育力の向上を図る。
決算額 A			72,344,856 円		
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県	5,124,000 円		
	地方債		0 円		
	その他	基金外	40,061,255 円		
	一般財源		27,159,601 円		
人件費コスト B		1.5人役	11,068,500 円	総事業費 A+B	83,413,356 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別支援教育事業】	21,068,394円	0円	0円	15,047,617円	6,020,777円

幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。また、医療、福祉等の関係機関とも必要に応じて連携を図りながら支援を行った。

【学校人権同和教育事業】	2,874,736円	0円	0円	6,132円	2,868,604円

児童生徒、PTA、教職員を対象に授業研究、講演会、研修会を行い、人権・同和教育推進の意識を高めることにより、児童生徒の集団生活の向上に寄与した。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会を開催し、教職員の人権意識を高めた。

学校人権同和教育講演会

【連携教育推進事業】	1,108,320円	0円	0円	0円	1,108,320円

中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、育てたい子ども像を校区で共有し、9年間を見越した教育活動に取り組んだ。

【いじめ防止対策推進事業】	3,799,266円	710,000円	0円	6,216円	3,083,050円

いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点から教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。

【子どもと親の相談員配置事業】 918,145円 910,000円 0円 1,290円 6,855円

小学校段階からの不登校および不登校傾向児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を１名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。
対象校：社日小学校

【スクールソーシャルワーカー配置事業】 2,250,000円 2,250,000円 0円 0円 0円

不登校や問題行動、家庭の問題への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の指導体制が有効に機能するようになった。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、学校を中心として子どもを取り巻く環境を整えることができた。

【就学移行支援事業】 722,169円 0円 0円 0円 722,169円

小児科医師による面接相談と専門スタッフによる発達相談、育児相談を保護者の主体性を大切に実施した。支援が必要な幼児とその保護者には継続電話相談の実施や、『すこやか教室』での療育を行った。また福祉部局と連携しての所属園（所）訪問による継続支援を行った。

【指導主事派遣事業】 11,742,000円 0円 0円 0円 11,742,000円

児童生徒の学力向上に向けた教員の授業力向上、生徒指導や特別支援教育推進等の学校支援のため、島根県から3名の指導主事を受け入れた。

【就学援助事業】 27,643,336円 1,254,000円 0円 25,000,000円 1,389,336円

生活保護世帯及び特別支援学級に在籍する児童・生徒の世帯に対し援助費の支給を行った。また、安来市就学援助規則の対象となる児童・生徒に対し援助費の支給を行った。

【学力調査結果を踏まえた学習改善等の説明会】 50,770円 0円 0円 0円 50,770円

国立教育施策研究所によって行われる、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会に参加した。安来市の学力の強み、弱みを把握し今後の学力向上に向けた施策に生かした。

【生徒指導研修会事業】 112,780円 0円 0円 0円 112,780円

児童・生徒の「居場所づくり」、「絆づくり」に取り組むため、キャリア教育や小中連携の視点から授業改善に取り組み、教職員の指導力向上を図った。

【教科用図書選択協議会事業】 54,940円 0円 0円 0円 54,940円

教科書改訂を目的とした松江採択地区教科用図書採択協議会配置運営のための負担金。小学校道徳の教科書採択を行った。

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	教育支援センター運営事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	01	教育総務費
事業進捗度		ー			目	03	教育支援事業費
予算額		15,689,000 円		目的	心理的・情緒的な要因で学校へ登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。		
決算額 A		15,403,291 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	10,011,586 円				
	一般財源		5,391,705 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,475,800 円	総事業費 A+B			16,879,091 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育支援センター運営事業費】	15,403,291円	0円	0円	10,011,586円	5,391,705円

心理的・情緒的な要因により、登校できない状況にある児童・生徒に対し、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善等のための相談、適応指導を行うことにより、社会的自立及び社会的適応を図るための機関として「教育支援センターあすなろ」を設置。保護者や教職員を含めた教育相談、児童生徒一人一人の状況に合わせた学習活動などの個別支援や少人数集団でのさまざまな体験活動を通じ、学校復帰への支援を行った。心のかけ橋教室(通所生・市内小中学校における登校できない状況にある児童・生徒を対象とした体験活動)の活動も併せて行った。

主な事業費

教育支援センター報酬	2,043,600円
共済費	956,524円
臨時雇賃金	10,738,100円
消耗品費	309,936円
光熱水費	344,854円
環境整備委託料	316,116円
器具費	210,924円

工作授業

調理実習

職場体験

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	28	学校図書館活性化事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	01	教育総務費
事業進捗度		―			目	03	教育支援事業費
予算額		38,351,000 円		目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。		
決算額 A		38,266,827 円					
財源内訳	国・県支出金	県	15,099,573 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	92,257 円				
	一般財源		23,074,997 円				
人件費コスト B	0.3人役	2,213,700 円		総事業費 A+B			40,480,527 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【学校司書等配置事業】	28,755,000円	14,300,000円	0円	88,061円	14,366,939円

学校司書配置事業補助金（県1/2）を活用し、各小中学校図書館に司書1名を配置し読書活動の推進を行った。

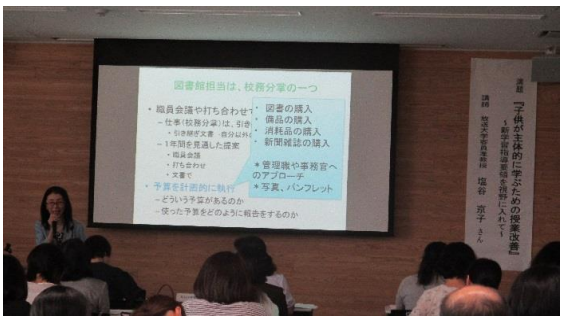
【学校図書館活性化事業】	8,618,553円	0円	0円	4,196円	8,614,357円

「読書センター」として児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「学習センター」・「情報センター」として自発的・主体的な学習活動の支援を行った。また、市立図書館等との連携を図り、授業支援や児童生徒の読書活動を支援した。

成果指標	目標値	実績値	差引
一人あたり年間図書貸出数（冊）	70	66.9	△ 3.1

【学校図書館活用教育研究事業】	893,274円	799,573円	0円	0円	93,701円

学校図書館を活用した授業実践に関する研究を行う研究校を指定し、研究の成果を広く公開することにより、学校図書館活用教育普及を図る事業。安来市においては十神小学校と伯太中学校を指定し、公開授業等を実施し、市内小中学校の学校図書館活用教育の充実を図った。（県10/10）



学校図書館活性化事業　学校図書館活用教育研修会

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	34	小学校管理費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	02	小学校費
事業進捗度		ー			目	01	学校管理費
予算額		191,192,000 円		目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。		
決算額 A		179,459,298 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	1,206,778 円				
	一般財源		178,252,520 円				
人件費コスト B		1.1人役	8,116,900 円	総事業費 A+B			187,576,198 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校施設維持・管理】	179,366,298円	0円	0円	1,206,778円	178,159,520円

学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。
・市内小学校（17校）

●経費の内訳

・共済費	3,090,824 円
・賃金	21,511,890 円
・需用費	102,227,824 円
・役務費	10,112,969 円
・委託料	21,142,593 円
・使用料及び賃借料	15,117,484 円
・原材料費	849,950 円
・備品購入費	4,726,764 円
・負担金補助及び交付金	586,000 円
合計	179,366,298 円

備品購入費購入品の一部

赤江小　のぼり棒

赤屋小　ワイヤレスアンプ

【安来市PTA活動交付金交付事業】	93,000円	0円	0円	0円	93,000円

安来市小学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。
・交付校　4校（十神小、島田小、荒島小、山佐小）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	37	小学校給食管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	02	小学校費
事業進捗度		―		目	01	学校管理費

予算額			31,925,000 円	目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。
決算額 A			31,318,485 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	基金外	20,062,786 円		
	一般財源		11,255,699 円		
人件費コスト B		18.0人役	132,822,000 円	総事業費 A+B	164,140,485 円

【事業内容】

学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童に対し安全で安心な給食を提供したとともに、食育の推進を図った。

・学校給食実施校　17校（全小学校）

●経費の内訳

・共済費	2,030,552 円
・賃金	20,672,610 円
・旅費	60,000 円
・需用費	5,011,196 円
・役務費	1,989,807 円
・委託料	389,880 円
・備品購入費	1,164,440 円
合計	31,318,485 円

【備品購入費購入品の一部】

広瀬小　給食配膳台

●各学校の給食費単価

・十神小学校	270 円
・島田小学校	275 円
・宇賀荘小学校	285 円
・南小学校	275 円
・能義小学校	275 円
・飯梨小学校	280 円
・比田小学校	300 円
・山佐小学校	285 円
・布部小学校	300 円
・井尻小学校	275 円
・赤屋小学校	290 円
・社日小学校 ・荒島小学校 ・赤江小学校 ・広瀬小学校 ・安田小学校 ・母里小学校	265 円（センター給食）

地元食材をふんだんに使用した給食献立

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	40	小学校保健管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	02	小学校費
事業進捗度		ー		目	01	学校管理費

予算額			7,887,000 円	目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理を充実する。
決算額 A			7,769,183 円		
財源内訳	国・県支出金	国1/2	313,000 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		7,456,183 円		
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B	9,982,883 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期健康診断】	5,712,580円	313,000円	0円	0円	5,399,580円

へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。

・対象学年　内科，眼科，歯科：全学年　　耳鼻咽喉科：1・2・5学年

【各種検査】	1,558,166円	0円	0円	0円	1,558,166円

血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。

・対象学年　血液検査：5学年　尿検査：全学年　心電図検査：1・4学年

【インフルエンザ対策事業】	498,437円	0円	0円	0円	498,437円

インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	43	小学校整備費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	02	小学校費
事業進捗度		―		目	01	学校管理費

予算額			201,215,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。
決算額 A			57,683,080 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債	過疎外	37,000,000 円		
	その他	基金	20,000,000 円		
	一般財源		683,080 円		
人件費コスト B		1.0人役	7,379,000 円	総事業費 A+B	65,062,080 円

【事業内容】

小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。

●経費の内訳

・需用費	10,000 円
・委託料	2,770,200 円
・工事請負費	53,330,400 円
・備品購入費	1,572,480 円
合計	57,683,080 円

●主な工事内容

・赤江小学校給食配膳室整備工事	16,423,560 円
・社日小学校給食室建物除却工事	12,384,360 円
・安田小学校ランチルーム整備工事	6,804,000 円
・市内小学校消防設備改修工事(電気)	1,620,000 円
・市内小学校消防設備改修工事(機械)	3,024,000 円
・市内小学校体育施設改修工事	7,020,000 円

赤江小学校給食配膳室施工前

赤江小学校給食配膳室施工後

【繰越明許】

決算事項別明細書	P109

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	43	小学校整備費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	02	小学校費
事業進捗度		―		目	01	学校管理費

予算額			71,804,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。
決算額 A			53,881,200 円		
財源内訳	国・県支出金	国1/3	15,106,000 円		
	地方債	学校教育施設等	30,200,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		8,575,200 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	53,881,200 円

【事業内容】

小学校を運営していく上で、安全性の強化のため天井材等の非構造部材の落下防止対策工事を実施した。

●経費の内訳

・委託料　1,134,000 円

・工事請負費　52,747,200 円

●工事内容

・十神小学校吊天井改修工事（建築）　20,628,000 円

・十神小学校吊天井改修工事（電気）　5,724,000 円

・宇賀荘小学校吊天井改修工事（建築）　20,142,000 円

・宇賀荘小学校吊天井改修工事（電気）　6,253,200 円

十神小学校吊天井改修工事前

十神小学校吊天井改修工事後

宇賀荘小学校吊天井改修工事前

宇賀荘小学校吊天井改修工事後

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	46	小学校教育振興費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	02	小学校費
事業進捗度		―			目	02	教育振興費
予算額		21,066,000 円		目的	児童の学習環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。		
決算額 A		20,852,080 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県定額	2,048,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		18,804,080 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B			24,541,580 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校教育振興費】	16,815,071円	29,000円	0円	0円	16,786,071円

授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。
通学距離が4km以上（特別の事情がある場合は2km以上）の児童に対して、広域生活バス定期券購入額（1年につき11ヶ月分を限度）を補助する。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の額を補助する。遠距離通学の児童180名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。

【理科教育等設備整備事業】	4,037,009円	2,019,000円	0円	0円	2,018,009円

理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。

理科教育等設備整備事業にて設置した百葉箱(南小学校)

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	49	スクールバス運行事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	02	小学校費
事業進捗度		―		目	02	教育振興費

予算額		8,811,000 円	目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。
決算額 A		8,710,059 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	8,710,059 円		
人件費コスト B	0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B	10,923,759 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【スクールバス運行事業】	8,710,059円	0円	0円	0円	8,710,059円

平成16年度の比田・山佐・布部各地区の小学校統合により、遠距離通学となる児童が円滑に登下校出来るようにスクールバスを運行した。

運行路線

比田小学校：東比田地区～学校までの区間　約26.8km（往復）
山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間　約17.0km（往復）
布部小学校：西谷地区・踊原地区～学校までの区間　約23.7km（往復）
※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違いや行事に対応するため2便で運行した。

利用者数

比田小学校：13名（ただし、冬季は積雪により11名増。計24名）
山佐小学校：6名（ただし、冬季は積雪により4名増。計10名）
布部小学校：4名

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	58	中学校管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	03	中学校費
事業進捗度		―		目	01	学校管理費

予算額			71,668,000 円	目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。
決算額 A			67,241,359 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	使用料外	486,692 円		
	一般財源		66,754,667 円		
人件費コスト B		1.0人役	7,379,000 円	総事業費 A+B	74,620,359 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校施設維持・管理】	67,177,359円	0円	0円	486,692円	66,690,667円

学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。

・市内中学校（5校）

●経費の内訳

・共済費	957,472	円
・賃金	6,137,940	円
・需用費	34,098,814	円
・役務費	4,767,377	円
・委託料	7,079,254	円
・使用料及び賃借料	7,239,326	円
・原材料費	249,912	円
・備品購入費	1,795,470	円
・負担金補助及び交付金	4,851,794	円
合計	67,177,359	円

【備品購入費購入品の一部】

第一中　耐火金庫

伯太中　冷蔵庫

【安来市PTA活動交付金交付事業】	64,000円	0円	0円	0円	64,000円

安来市中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付した。

・交付校　2校（第三中学校、広瀬中学校）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			給食教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	61	中学校給食管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	03	中学校費
事業進捗度		―		目	01	学校管理費
予算額		2,708,000 円	目的	市内中学校において、安全・安心かつ円滑に給食を提供する。		
決算額 A		2,636,414 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	2,636,414 円				
人件費コスト B	0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B			3,374,314 円

【事業内容】

市内全中学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、生徒に対し安全で安心な給食を提供した。

事業費内訳

賃金（給食配膳員）	2,323,920 円
共済費	7,618 円
需用費（消耗品費）	231,876 円
備品購入費	73,000 円

給食配膳員作業

食缶、食器搬出作業

給食配膳作業

給食喫食

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	64	中学校保健管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	03	中学校費
事業進捗度		―		目	01	学校管理費

予算額			3,486,000 円	目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理を充実する。
決算額 A			3,343,476 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		3,343,476 円		
人件費コスト B		0.3人役	2,213,700 円	総事業費 A+B	5,557,176 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期健康診断】	2,041,640円	0円	0円	0円	2,041,640円

学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。

・対象学年　内科・眼科・歯科：全学年　　耳鼻咽喉科：１学年

【各種検査】	1,102,182円	0円	0円	0円	1,102,182円

血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。

・対象学年　血液検査：2学年　尿検査：全学年　心電図検査：１学年

【インフルエンザ対策事業】	199,654円	0円	0円	0円	199,654円

インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			教育総務課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	67	中学校整備費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	03	中学校費
事業進捗度		ー		目	01	学校管理費

予算額			81,735,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。
決算額 A			9,212,400 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	基金	9,000,000 円		
	一般財源		212,400 円		
人件費コスト B		0.9人役	6,641,100 円	総事業費 A+B	15,853,500 円

【事業内容】

中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。

●経費の内訳

・工事請負費　9,212,400 円

■工事内容

・第二中学校防火ダンパー取替工事　4,428,000 円
・第二中学校高圧引込移設他工事　2,084,400 円
・伯太中学校PC教室エアコン設置工事　2,700,000 円

第二中学校防火ダンパー取替工事

伯太中学校PC教室エアコン設置工事前

伯太中学校PC教室エアコン設置工事後

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	70	中学校教育振興費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	03	中学校費
事業進捗度		ー			目	02	教育振興費
予算額			14,264,000 円	目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。		
決算額 A			13,885,401 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県	1,506,100 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		12,379,301 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B			17,574,901 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校教育振興費】	11,008,117円	9,100円	0円	0円	10,999,017円

授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。
通学距離が6km以上（特別の事情がある場合は3km以上）の生徒に対して、広域生活バス定期券購入額を補助する。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の額を補助する。遠距離通学の生徒85名に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。

【理科教育等設備整備事業】	1,763,776円	881,000円	0円	0円	882,776円

理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し、理科等にかかる教材の充実を図った。

理科教育等設備整備事業にて購入した真空鈴実験セット

【部活動地域指導者活用支援事業】	1,113,508円	616,000円	0円	0円	497,508円

専門的指導者がいない中学校の部活動において実技指導力を備えた地域の指導者の活用を支援する。
部活動指導員（国1/3、県1/3、市1/3）と部活動地域指導者（県2/3、市1/3）の2種の指導者がある。
平成30年度は部活動地域指導者6名が第一中学校、第三中学校、広瀬中学校の部活動指導に従事した。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	73	教育研究指定校事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	03	中学校費
事業進捗度		ー		目	02	教育振興費

予算額			1,003,000 円	目的	教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に向けた実践研究とその研究結果の普及を図る。また各教科の目標や内容に照らした生徒の学習状況を把握し、今後の教育課程等の工夫改善を図る。
決算額 A			1,000,000 円		
財源内訳	国・県支出金	県10/10	1,000,000 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		0 円		
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	1,737,900 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【みんなのまちづくりプロジェクト事業】	1,000,000円	1,000,000円	0円	0円	0円

生徒が身近な地域の「もの・こと・ひと」を題材に、「現状把握～創造～実践」といった探求型の学習に取り組むことで、学ぶことの意義や学びと社会のつながり、自己有用感を実感できるプロジェクト学習を展開し、学習意欲、知的好奇心といった「学ぶ力」育むことを図った。第三中学校区（第三中学校、飯梨小学校、荒島小学校、赤江小学校）を指定し実施した。

みんなのまちづくりプロジェクト事業　安来第三中学校生徒による三中校区6年生への説明

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	75	幼稚園管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	04	幼稚園費
事業進捗度		―		目	01	幼稚園費

予算額			12,471,000 円	目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。
決算額 A			10,268,983 円		
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県1/2	160,000 円		
	地方債		0 円		
	その他	使用料	4,552,152 円		
	一般財源		5,556,831 円		
人件費コスト B		4.7人役	34,681,300 円	総事業費 A+B	44,950,283 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園管理事業】	10,268,983円	140,000円	0円	5,072,352円	5,056,631円

※その他には、幼稚園保育料軽減事業による負担金減収分（520,200円）を含む。

園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。

・市内幼稚園（2園）

安来幼稚園、宇賀荘幼稚園（休園）

○入園児童数 （単位：人）

施設名	26年度 (H26.5.1)	27年度 (H27.5.1)	28年度 (H28.5.1)	29年度 (H29.5.1)	30年度 (H30.5.1)
安来幼稚園	103	85	74	71	53
宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園
計	103	85	74	71	53

【幼稚園保育料軽減事業】	0円	20,000円	0円	△ 520,200円	500,200円

1.多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入園している3歳児のうち第3子以降の児童に係る幼稚園保育料及び一定の所得以下の世帯の第2子の児童に係る幼稚園保育料を軽減した。（県1/2）
2.多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	80	幼稚園保健管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	04	幼稚園費
事業進捗度		―		目	01	幼稚園費

予算額			368,000 円	目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。
決算額 A			290,860 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		290,860 円		
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	1,028,760 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園保健管理事業】	290,860円	0円	0円	0円	290,860円

学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	85	幼稚園整備費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	04	幼稚園費
事業進捗度		ー		目	01	幼稚園費

予算額			2,685,000 円	目的	幼稚園・認定こども園施設の維持管理の徹底及び教育・保育環境の安全確保と向上を図る。
決算額 A			2,684,880 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		2,684,880 円		
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	3,422,780 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園整備事業】	2,684,880円	0円	0円	0円	2,684,880円

①市内幼稚園職員トイレ洋式便器取替工事

安来幼稚園・島田こども園・能義こども園の職員用トイレを和式から洋式へと改修し、職員および利用保護者の利便性向上を図った。

≪工事費≫1,987,200円

②島田こども園門扉改修工事

不審者等が安易に侵入できないよう門扉を改修し、利用児童の安全性の向上を図った。

≪工事費≫697,680円

安来幼稚園トイレ改修後

島田こども園門扉改修後

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	90	幼稚園型認定こども園管理費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	04	幼稚園費
事業進捗度		―			目	01	幼稚園費
予算額			17,819,000 円	目的	教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。		
決算額 A			16,148,396 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3	284,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	4,431,176 円				
	一般財源		11,433,220 円				
人件費コスト B		4.7人役	34,681,300 円	総事業費 A+B			50,829,696 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園型認定こども園管理事業】	16,148,396円	284,000円	0円	4,803,176円	11,061,220円

※その他には、幼稚園保育料軽減事業による負担金減収分（372,000円）を含む。

島田幼稚園、能義幼稚園を幼稚園型こども園としてそれぞれ島田こども園・能義こども園へ移行した。園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。

・市内幼稚園型こども園（2園）

○入園児童数 （単位：人）

施設名		26年度 (H26.5.1)	27年度 (H27.5.1)	28年度 (H28.5.1)	29年度 (H29.5.1)	30年度 (H30.5.1)
島田こども園	1号	17	22	18	13	8
	2号					3
	計	17	22	18	13	11
能義こども園	1号	16	16	13	9	8
	2号					1
	計	16	16	13	9	9
計		33	38	31	22	20

※26年度から29年度までの島田こども園・能義こども園はそれぞれ島田幼稚園・能義幼稚園の入園児童数

【幼稚園型認定こども園保育料軽減事業】	0円	0円	0円	△ 372,000円	372,000円

多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定こども園に入園している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	95	幼稚園型認定こども園保健管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	04	幼稚園費
事業進捗度		ー		目	01	幼稚園費

予算額		549,000 円	目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。
決算額 A		467,873 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	467,873 円		
人件費コスト B	0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	1,205,773 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園型認定こども園保健管理事業】	467,873円	0円	0円	0円	467,873円

学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	12	社会教育総務費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		―		目	01	社会教育総務費

予算額			4,227,000 円
決算額 A			3,832,346 円
財源内訳	国・県支出金		0 円
	地方債		0 円
	その他	諸収入	6,132 円
	一般財源		3,826,214 円
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円

目的：社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。

総事業費 A+B：7,521,846 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【社会教育事業】	3,094,346円	0円	0円	6,132円	3,088,214円

社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、地区交流センター、島根大学、松江市等との連携により、自然体験や物づくり体験を行う「やすぎ子ども探検隊」事業を実施した。

また、社会教育委員の会を開催し、次世代の育成や社会教育委員の活動について意見交換を行い、地域教育力の向上に努めた。

開催講座：12　総参加者数：513人

大山自然体験

はじめてのキャンプ

【成人式開催事業】	738,000円	0円	0円	0円	738,000円

成人式実行委員会に業務委託し、新成人によるメッセージ（ステージ演奏、スライドショー、20歳のメッセージ）や安来節の祝典演奏など、多彩なプログラムで成人式を開催した。

開催日：平成31年1月3日（木）　　会場：安来市総合文化ホールアルテピア

成人式出席者：324人（対象者　388人）

平成30年度成人式の様子
（第一部）

平成30年度成人式の様子
（第二部）

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		ー			目	01	社会教育総務費
予算額			3,610,000 円	目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みを作ることにより、社会全体の教育力向上を図る。		
決算額 A			2,925,253 円				
財源内訳	国・県支出金	県2/3	508,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	5,628 円				
	一般財源		2,411,625 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B			6,614,753 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【結集子育て協働プロジェクト事業】	762,652円	508,000円	0円	0円	254,652円

学校支援・放課後支援・家庭支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、地域内の連携により、地域全体で子育てに関わる仕組みづくりを行った。子育て支援に携わる地域人材の育成のための研修を実施した。

串戸市視察受け入れ

放課後支援（布部）

伯太地区防災研修会での中学生発表

放課後支援（宇波）

【結集子育て協働プロジェクト地域コーディネーター配置事業】	2,162,601円	0円	0円	5,628円	2,156,973円

学校・家庭・地域が連携をした教育活動をより充実したものとするため、常勤のコーディネーターを配置した。

決算事項別明細書	P113

大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	公民館総務費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	02	公民館費
予算額			2,978,000 円	目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行い、コスト削減や事務の効率化を図る。		
決算額 A			2,332,496 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,332,496 円				
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B			3,070,396 円

【事業内容】
中央及び地区交流センターの消防用施設保守点検の業務委託等について、包括的に実施した。

決算事項別明細書	P113

大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	中央公民館管理費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	02	公民館費
予算額			25,148,000 円	目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。		
決算額 A			23,711,850 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	1,891,425 円				
	一般財源		21,820,425 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B			27,401,350 円

【事業内容】
安来、広瀬、伯太の3中央交流センターについて保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署			地域振興課
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	地区公民館管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		―		目	02	公民館費

予算額			156,380,000 円
決算額 A			154,597,100 円
財源内訳	国・県支出金		0 円
	地方債	過疎	12,500,000 円
	その他	使用料外	25,534,310 円
	一般財源		116,562,790 円
人件費コスト B		1.3人役	9,592,700 円

目的：地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。

総事業費 A+B　164,189,800 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】	153,331,107円	0円	12,500,000円	25,534,310円	115,296,797円

地区交流センターの施設維持管理及び事業を各交流センターに委託し、地域住民を対象とした学習会・講演会の開催、地域の資源や人材を活用した地域振興事業、青少年健全育成事業、文化活動等、多彩な活動を通じて地域の活性化を図った。併せて施設の修繕や備品の整備を行った。

東比田交流センター：商店

赤江交流センター文化祭（中学生企画）

【がんばる地域おこし支援事業】	1,265,993円	0円	0円	0円	1,265,993円

人づくりの拠点である交流センターが、地域住民と共に地域の課題を掘り下げ、その解決に向けた学習実践活動を行うことで、特色ある地域づくりを行った。

1）地域ビジョン作成支援事業　2）地域力醸成企画提案事業　3）研修派遣事業

成果指標	目標値	実績値	差引
地域ビジョン作成支援事業実施館数	3	1	△2

地域ビジョン作成支援事業
荒島交流センターでのワークショップ

がんばる地域おこし支援事業の実践発表会

大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署			地域振興課
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	地区公民館整備費			款	10	教育費
事業開始年度			平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度			―		目	02	公民館費
予算額			139,050,000 円	目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。		
決算額 A			138,844,687 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3	32,195,000 円				
	地方債	過疎	101,500,000 円				
	その他	基金	4,000,000 円				
	一般財源		1,149,687 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,951,600 円	総事業費 A+B			141,796,287 円

【事業内容】

地区交流センターを適正に管理し安全に利用するため、老朽化した施設の大規模改修等を行った。

≪耐震改修工事≫

・比田交流センター耐震改修工事（建築、機械設備） 42,910,560円
・安田交流センター耐震改修工事（建築、機械設備） 56,332,800円
・下山佐交流センター耐震改修工事 22,636,800円

≪施設改修工事≫

・比田交流センター屋根改修工事 2,570,400円
・比田交流センター倉庫改修その他工事 518,400円
・下山佐交流センター屋根改修工事 4,963,680円
・能義交流センター合併浄化槽改修工事 1,242,000円

≪耐震改修工事監理≫

・比田、下山佐交流センター 4,590,000円
・安田交流センター 2,559,600円

≪手数料≫

・工事にかかる回線移設 520,447円

安田交流センター耐震改修工事完了後

比田交流センター耐震改修工事完了後

下山佐交流センター耐震改修工事完了後

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課	
中事業	30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	市立図書館費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	03	図書館費
予算額		57,506,000 円		目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として、図書館機能を充実させる。		
決算額 A		56,726,085 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料等	165,947 円				
	一般財源	56,560,138 円					
人件費コスト B	1.0人役	7,379,000 円		総事業費 A+B		64,105,085 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市立図書館運営事業】	56,726,085円	0円	0円	165,947円	56,560,138円

安来・はくた・ひろせの各図書館（室）でさまざまな事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。

○開館日数　安来：287日　はくた：277日　ひろせ：275日　　○登録者数　21,231人（新規登録者数　618人）

○個人貸出冊数：236,169冊　団体・巡回貸出48,391冊　市民一人当たり6.1冊貸出（個人貸出のみ）

主な事業

1. 市民向け講座・行事　　○安来探訪講座　○図書館コンサート　○まなべ～る講座　○こども読書会 他
2. 読書普及活動　　（安来市立図書館）○お話会　○おはなしのへや　○おはなしと折り紙の会　他
   （はくた図書室）○おはなしと語りの会 他　（ひろせ図書室）○おはなしタイム　他
3. 展　示　　○特別展　　出雲の山城パネル展　○出雲神話をテーマにした創作人形展　他
   ○常設展示　新着図書展示、話題の図書・書評に載った図書・紙上ブックトーク・お薦め児童書展示

成果指標	目標値	実績値	差引
資料貸出冊数	300,000冊	284,560冊	△15,440冊

■図書館別貸出数(冊)

区　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
安来市立図書館	217,029	215,108	211,997
はくた中央図書室	49,523	48,221	48,599
ひろせ図書室	21,769	23,996	23,964
計	288,321	287,325	284,560

■図書館別蔵書数(冊)

区　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
安来市立図書館	147,648	152,160	156,375
はくた中央図書室	68,720	70,121	71,900
ひろせ図書室	21,033	22,155	22,497
計	237,401	244,436	250,772

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	総合文化ホール整備事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		ー		目	04	文化芸術施設費

予算額			3,148,000 円
決算額 A			3,147,120 円
財源内訳	国・県支出金		0 円
	地方債		0 円
	その他		0 円
	一般財源		3,147,120 円
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円

目的：総合文化ホールが市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などに寄与するよう整備する。

総事業費 A+B　6,836,620 円

【事業内容】

●安来市総合文化ホール「アルテピア」への案内看板設置工事　2,153,520円

アルテピア横の側道、県道安来木次線、安来伯太日南線、広瀬荒島線などに12か所設置。

… H29年度設置箇所（6か所）

… H30年度設置箇所（12か所）

●安来総合文化ホールエネルギー棟通路足場設置工事　993,600円

サイロ内のチップが搬送工程でブリッジ化（空洞）した場合、チップがバイオマスボイラーへ搬送されない事象があった。今回設置した足場を利用し、チップを撹拌することでブリッジ化を解消した。

サイロ内通路足場設置

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	04	文化芸術施設費
予算額		187,370,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念に掲げ、まちづくり・ひとづくりの拠点施設となるよう管理運営を行う。		
決算額 A		186,431,428 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	13,019,000 円				
	一般財源		173,412,428 円				
人件費コスト B		2.5人役	18,447,500 円	総事業費 A+B			204,878,928 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール運営事業】	160,000,000円	0円	0円	19,000円	159,981,000円

安来市総合文化ホール「アルテピア」の管理運営を指定管理者に委託。平成30年度入館者数：204,553人

アルテピア主催・共催事業（全23事業※自主採算事業除く）

開催日	公演等
H30.4.21(土)	柏木宏樹＆光田健一「二人旅」
H30.5.13(日)	ヨーラン・モンソン・プロジェクト（HAGANE MUSIC VOL.1）
H30.5.14(月)	ヨーラン・モンソン・プロジェクト（HAGANE MUSIC VOL.1） アウトリーチ
H30.7.1(日)	オタヴァ・ヨ（HAGANE MUSIC VOL.2）
H30.7.30(月)	キエフ・クラッシック・バレエ チャイコフスキー夢の三大バレエ
H30.8.3(金)	南こうせつ コンサートツアー2018～おもかげ色の空～
H30.8.12(日)	岸谷香 KAORI PARADISE2018 The history of Kaori's line
H30.8.20(月)	ARTEPIA Premium Café Vol.1
H30.8.26(日)	PAN NOTE MAGIC（HAGANE MUSIC VOL.3） ワークショップ
H30.8.26(日)	PAN NOTE MAGIC（HAGANE MUSIC VOL.3）
H30.10.5(金)	ポルカドットアコーディオン（HAGANE MUSIC VOL.4） アウトリーチ
H30.10.6(土)	ポルカドットアコーディオン（HAGANE MUSIC VOL.4）
H30.10.20(土)～21(日)	しまね映画祭
H30.11.19(月)	DRUM TAO ～RHYTHM of TRIBE～時空旅行記～
H30.11.24(土)	吉本新喜劇＆バラエティin安来
H30.11.25(日)	東京スカパラダイスオーケストラ2018Tour「SKANKING JAPAN」
H30.12.2(日)	マリヤ・モッテンソン＆フローデ・フェルハイム（HAGANE MUSIC VOL.5）
H30.12.8(土)	『ノグチアツシ＆浜田真理子 JOINT LIVE』原点回帰 Origin regression
H30.12.19(水)	ARTEPIA Premium Café Vol.2
H30.1.14(日)	『ORRANGE RANGE』Live Tour018-019～ELEVEN PIECE～
H31.1.26(土)～2.11(月)	ふしぎな科学展
H31.2.9(土)	大阪交響楽団 特別公演
H31.2.17(日)	NAOTO トリオコンサート

HAGANE MUSICシリーズ（2018） 5公演開催　　ふしぎな科学展

【総合文化祭、美術展開催事業】　1,200,000円　0円　0円　0円　1,200,000円

「安来市総合文化祭」

芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来総合文化ホールなどで展示部門、文芸部門やステージ部門など15部門で多彩に開催し、出展・参加者数366人、来場者数1,036人を数えた。

「安来市美術展」

広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。安来市総合文化ホールにおいて洋画、デザイン、写真部門の展示を行い、出展者数79人、来場者数437人を数えた。

成果指標	目標値	実績値	差引
安来市総合文化祭出展・参加者数	300	366	66
安来市美術展出展者数	100	79	△ 21

文化祭の展示会場の様子

美術展　合評会の様子

【開館記念事業】　14,765,440円　0円　0円　13,000,000円　1,765,440円

安来市総合文化ホール「アルテピア」の開館記念事業を実施。

(1) 市民でつくる開館記念事業　765,440円

団体が実施する文化芸術事業で多くの市民が参加鑑賞できる事業に対して、施設利用料の一部を無料とした。

［期間］　平成30年4月～平成30年9月　［事業］　実施件数　9件

(2) 開館一周年記念公演の実施　14,000,000円

①「紅葉狩」をテーマとした『能と神楽の競演』　開催日：平成30年9月30日(日)

・事前に「能プレセミナー」　開催日：平成30年7月29日(日)

・小中学生への「能ワークショップ」　開催日：平成30年9月28日(金)

②子ども達のための「ヴァイオリン鑑賞会」　開催日：平成30年9月21日(金)

③『開運！なんでも鑑定団』　収録日：平成31年1月20日(日)

能と神楽の競演

開運！なんでも鑑定団

玉井菜摘　ヴァイオリン鑑賞会

【その他文化振興事業】　10,465,988円　0円　0円　0円　10,465,988円

・総合文化ホール施設利用料（安来市利用分）　ほか

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	和鋼博物館費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	04	文化芸術施設費
予算額		46,223,000 円		目的	和鋼博物館、金屋子神話民俗館について鉄に関わる歴史、文化等に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。		
決算額 A		44,575,448 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	6,732,321 円				
	一般財源		37,843,127 円				
人件費コスト B		1.2人役	8,854,800 円	総事業費 A+B			53,430,248 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【和鋼博物館管理運営業務】	42,045,951円	0円	0円	6,537,561円	35,508,390円

・和鋼博物館三大柱である「ハガネ」「たたら」「日本刀」に関する企画展、公開講座、刃物鋼シンポジウムを実施した。
・和鋼博物館に親しんでもらうために、小学生の館内案内を充実した。
・日立金属や島根大学と連携してたたら、古代たたら製鉄の復元操業を行った。
・施設の維持管理を行った。
・上記を中心とした事業展開を行い、入館者の増加を目指した。

成果指標	目標値	実績値	差引
和鋼博物館入場者数	10,000人	9,118人	△882人

【金屋子神話民俗館管理運営業務】	2,529,497円	0円	0円	194,760円	2,334,737円

・金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。

決算事項別明細書	P115

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			地域振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	文化学習館費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		―		目	04	文化芸術施設費

予算額			4,877,000 円	目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。
決算額 A			4,818,791 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		4,818,791 円		
人件費コスト B		0.1人役	737,900 円	総事業費 A+B	5,556,691 円

【事業内容】

はくた文化学習館について保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。

決算事項別明細書	P115

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	30	歴史・民俗資料館費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		―		目	04	文化芸術施設費

予算額			5,362,000 円	目的	展示品・収蔵品の保護に努め、将来にわたる文化伝承に資するとともに市民文化の醸成を図る。
決算額 A			5,190,293 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	使用料	1,078,750 円		
	一般財源		4,111,543 円		
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	8,879,793 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【歴史資料館管理運営事業】	5,025,801円	0円	0円	1,078,750円	3,947,051円

安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。

【民俗資料館管理運営事業】	164,492円	0円	0円	0円	164,492円

安来市の昔の暮らしと生業にかかわる民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むような展示に努めた。

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	40	文化財総務費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	05	文化財保護費
予算額			19,487,000 円	目的	歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。		
決算額 A			19,113,925 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2	594,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	8,300,000 円				
	一般財源		10,219,925 円				
人件費コスト B		2.5人役	18,447,500 円	総事業費 A+B			37,561,425 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【文化財総務事業】	1,004,885円	0円	0円	0円	1,004,885円

文化財保護委員の会を3回開催し、文化財の保護と活用について協議を実施した。歴史文化講座では、日本遺産に追加認定された月山富田城にちなんだ「富田城下町の発展と鉄の流通」、「陣城と城攻め」を開催した。

【鉄の積出港安来の調査研究】	1,431,600円	594,000円	0円	0円	837,600円

資料調査においては、松浦家などに伝わる資料を調査するとともに、資料の所在調査と聞き取り調査を進めた。現地調査においては、市原たたら跡（広瀬町西比田）を対象に、発掘調査の準備段階である地形測量を実施した。

【堀尾吉晴公共同研究会】	250,000円	0円	0円	0円	250,000円

戦国大名堀尾吉晴公ゆかりの2市1町で調査研究を行い、その成果を広く共有しPRすることにより、全国的に認知度を高め、まちづくりに寄与する。平成30年度は、浜松市での現地調査、PRパンフレットの作成等を実施した。

【全国山城サミット安来大会】	9,327,940円	0円	0円	8,300,000円	1,027,940円

安来市総合文化ホールアルテピアにおいて、「山城の魅力と楽しみ方」をテーマに、講演会やパネルディスカッションを行い、1,200人の来場を得た。史跡見学会では、市内外の方々に月山富田城やその周辺の山城の魅力を現地で体験していただいた。

【指定文化財保存修理事業補助】	6,783,000円	0円	0円	0円	6,783,000円

平成30年度は、県指定文化財並河家住宅の向蔵および主屋の一部修理、清水寺自動火災報知設備の報知受信機の更新に対して島根県と併せて安来市文化財保存事業費補助金を交付した。

【加納辰夫文書調査】	316,500円	0円	0円	0円	316,500円

本年の取り組みは、画家加納辰夫の平和希求運動に関する文書を、末永く保存・活用するための、基礎的な調査と位置付け、加納美術振興財団、地元の有識者、日比関係史研究者らと調査研究を進めた。

全国山城サミット安来大会

指定文化財保存修理事業補助
「並河家住宅」

加納辰夫文書調査
「加納辰夫文書」

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	45	史跡富田城整備事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成27年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		84%			目	05	文化財保護費
予算額		75,812,000 円		目的	月山富田城の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すと共に文化財を活かしたまちづくりを進める。		
決算額 A		74,484,991 円					
財源内訳	国・県支出金	国 県	38,596,000 円				
	地方債	一般補助施設	20,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		15,888,991 円				
人件費コスト B		2.0人役	14,758,000 円	総事業費 A+B			89,242,991 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【史跡富田城跡整備事業】	53,865,309円	22,953,000円	18,200,000円	0円	12,712,309円

月山富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源あるいは生涯学習の場として活用できるよう城跡の顕在化を図る整備を行う。平成30年度は、千畳平・馬乗馬場地区の園路、注意喚起柵設置、石垣等整備、山中御殿地区の階段、大土塁等の整備、歴史資料館の改修等を実施した。

馬乗馬場地区整備状況

山中御殿地区大土塁整備状況

【史跡富田城跡買上げ事業】	16,696,256円	13,682,000円	1,800,000円	0円	1,214,256円

月山富田城跡の保存活用を図るため、公有地化を図る。平成30年度は、大東成地区、山頂部地区の計5筆・約26,400㎡の買上げを実施した。

【史跡富田城跡発掘調査事業】	3,923,426円	1,961,000円	0円	0円	1,962,426円

月山富田城の保存活用を行うにあたって、事前に基礎データを得るために発掘調査等を実施する。平成30年度は、千畳平地区石垣確認調査、東屋建設予定地発掘調査等を実施した。

【繰越明許】

決算事項別明細書	P117

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	45	史跡富田城整備事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成27年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		84%		目	05	文化財保護費

予算額			39,272,000 円	目的	月山富田城の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すと共に文化財を活かしたまちづくりを進める。
決算額 A			37,263,605 円		
財源内訳	国・県支出金	国 県	21,469,000 円		
	地方債	一般補助施設	11,400,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		4,394,605 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	37,263,605 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【史跡富田城跡整備事業】	28,444,400円	14,222,000円	10,600,000円	0円	3,622,400円

月山富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源あるいは生涯学習の場として活用できるよう城跡の顕在化を図る整備を行う。平成30年度は、千畳平・馬乗馬場地区の伐採工事、歴史資料館のジオラマ模型製作を実施した。

千畳平地区伐採状況

史跡富田城跡ジオラマ模型

【史跡富田城跡買上げ事業】	8,819,205円	7,247,000円	800,000円	0円	772,205円

月山富田城跡の保存活用を図るため、公有地化を図る。平成30年度は、山頂部地区、山中御殿地区の12筆・約12,200㎡の買上げを実施した。

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	50	発掘調査事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		ー			目	05	文化財保護費
予算額			3,658,000 円	目的	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。		
決算額 A			2,808,276 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2	561,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	1,260,000 円				
	一般財源		987,276 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,379,000 円	総事業費 A+B			10,187,276 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内遺跡発掘調査等】	1,396,726円	561,000円	0円	0円	835,726円
開発調査に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するために確認調査を行った。					
【和田南土地区画整理事業に伴う発掘調査】	1,269,200円	0円	0円	1,260,000円	9,200円
平成29年度に発掘調査を行った米垣横穴墓群について整理作業を行い、発掘調査報告書を作成した。					
【発掘調査整理作業室管理事業】	142,350円	0円	0円	0円	142,350円
発掘調査等で出土した遺物の整理作業を行うため、旧広瀬中学校に整理作業室を設け、作業を行っている。 米垣横穴墓群や富田城跡の確認調査等で出土した遺物について整理作業を行った。					

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	55	史跡公園管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		―		目	05	文化財保護費

予算額		10,909,000 円	目的 史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る。
決算額 A		10,697,309 円	
財源内訳	国・県支出金	0 円	
	地方債	0 円	
	その他	0 円	
	一般財源	10,697,309 円	
人件費コスト B	0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B 14,386,809 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,151,000円	0円	0円	0円	2,151,000円

古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めるための指定管理費。

【史跡公園管理事業】	5,013,714円	0円	0円	0円	5,013,714円

史跡公園を保護活用するための維持管理経費。

【史跡公園整備事業】	1,482,840円	0円	0円	0円	1,482,840円

来訪者の利便性向上のため、頂上部の園路整備(アスファルト舗装)を実施した。

王陵の丘園路整備（アスファルト舗装）

【史跡公園施設修繕事業】	2,049,755円	0円	0円	0円	2,049,755円

史跡公園の老朽化等により破損した施設の修繕に係る経費。平成30年度は、史跡富田城跡公園入口前広場地形模型修繕、花ノ檀園路修繕等を実施した。

大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		人権施策推進課	
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	人権同和教育総務費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		―			目	06	人権同和教育費
予算額		6,684,000 円		目的	人権・同和問題の早期解決、あらゆる人権課題の啓発のため、地域と行政が一体となった取り組みを推進する。		
決算額 A		6,625,617 円					
財源内訳	国・県支出金	県定額	316,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	12,264 円				
	一般財源		6,297,353 円				
人件費コスト B	1.1人役	8,116,900 円		総事業費 A+B		14,742,517 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【人権同和教育事業】	6,625,617円	316,000円	0円	12,264円	6,297,353円

・人権同和教育指導講師2名による啓発活動の実施

講座実施回数　30回　参加者延べ人数　933人

・安来市人権・同和教育推進協議会の活動の推進

団体、企業、地域、学校・保育、行政の5つの部会において、研修会等の啓発事業を実施

（主な事業）

人権フェスティバル「つなげて未来や」の開催

期日：平成30年11月11日　会場：アルテピア　参加者数：300人

安来市企業等人権・同和問題研修会の開催

期日：平成30年8月30日　会場：学習訓練センター　参加者数：42人

各地区人権・同和教育推進協議会の活動支援

成果指標	目標値	実績値	差引
男女共同参画の視点に立った学習会を開催している地域自主組織	24	23	△1
男女共同参画に関する講座等の実施回数	30	21	△9
「生活自立支援のための講座」等を開催している地域自主組織	8	11	3

人権フェスティバルに参加した子どもたちの様子

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化財課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	60	文化振興費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		―		目	07	文化振興費

予算額			9,315,000 円	目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。
決算額 A			9,017,415 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		9,017,415 円		
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	12,706,915 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【加納美術館指定管理】	9,017,415円	0円	0円	0円	9,017,415円

加納美術振興財団を指定管理者として管理運営を委託している。管理者による施設管理および展示や企画運営を積極的に実施することにより、1万人近い入館者があった。また、来館者の緊急時における対応のため、新たに自動体外式除細動器（AED）を設置した。

年度別入館者数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
加納美術館入館者数（人）	4,537	10,565	10,274	11,662	9,661

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	保健体育総務費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	06	保健体育費
事業進捗度		ー			目	01	保健体育総務費
予算額		103,802,000 円		目的	スポーツ・レクリエーション活動の推進及び活性化を図り、市民の健康づくりの促進と交流人口の拡大を図る。		
決算額 A		103,617,571 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	19,144,420 円				
	一般財源		84,473,151 円				
人件費コスト B		1.8人役	13,282,200 円	総事業費 A+B			116,899,771 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【スポーツ推進審議会開催事業】	172,800円	0円	0円	0円	172,800円

安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画の策定についての審議を行った。（平成30年5月23日、7月31日、10月2日、12月19日、平成31年2月22日開催、平成31年2月25日に第2期安来市スポーツ推進計画の策定について市長へ答申した。）

【スポーツ活動全国大会等派遣支援事業】	1,050,000円	0円	0円	0円	1,050,000円

国民体育大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。

（交付件数：国内大会 団体6件・個人33件、世界大会7件）

【スポーツ推進委員に関する事業】	1,278,288円	0円	0円	0円	1,278,288円

スポーツ少年団を対象とした体力テストの開催や障がい者スポーツの普及に向けた研修会等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。

（主な事業）

・第57回島根県スポーツ推進委員研修会兼第20回島根県女性スポーツ推進委員研修会の開催地運営

開催日：平成30年8月25日（土）・26日（日） 会場：安来市総合文化ホールアルテピア他（154人参加）

・平成30年度中国地区スポーツ推進委員研修会の安来市実践発表

開催日：平成30年6月16日（土）・17日（日） 開催地：広島県広島市

【島根スサノオマジック関連事業】	270,000円	0円	0円	0円	270,000円

市内の小学校に島根スサノオマジックの選手を招いた「夢授業」を実施。また、市内の小中学生を対象としたバスケットボール教室等を開催し、地域の活性化と青少年の健全育成等を図った。

・島根スサノオマジック「夢授業」

開催日：平成30年11月20日（火） 会場：広瀬小学校（94人参加）、宇賀荘小学校（42人参加）

・バスケットボール合同クリニック

開催日：平成30年7月17日（火） 参加者数：81人（小学生 26人、中学生 55人 ）

島根スサノオマジック「夢授業」

バスケットボール合同クリニック

【なかうみマラソン全国大会開催事業】　13,068,901円　0円　0円　6,405,364円　6,663,537円

11月4日に和鋼博物館を主会場として、スポーツ振興くじ助成事業による第14回大会を開催。7コース　を設定し総勢4,920名の参加があった。ゲストはタレントの石原良純さん、2013年日本選手権3千メートル障害優勝の荒井悦加さんの2人を招待。また、会場内の仮設トイレを増設するなど、参加者の満足度向上を図った。

ハーフマラソンの部

８ｋｍウォーキングの部

回数	年度	参加者数
第1回	H17	2,560人
第2回	H18	2,973人
第3回	H19	3,157人
第4回	H20	3,986人
第5回	H21	5,002人
第6回	H22	5,001人
第7回	H23	4,901人
第8回	H24	5,479人
第9回	H25	4,967人
第10回	H26	4,996人
第11回	H27	4,996人
第12回	H28	4,907人
第13回	H29	4,765人
第14回	H30	4,920人

【体育文化施設指定管理事業】　73,742,120円　0円　0円　12,734,056円　61,008,064円

体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。

「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ
「広瀬中央公園」　：（株）TKSS
「伯太運動広場」　：（株）伯水工務店

成果指標	目標値	実績値	差引
施設利用者数（人）	125,300	104,958	△ 20,342

※安来市民体育館の耐震改修工事を平成30年8月より実施したため利用者減となった。

【安来市体育協会補助事業】　11,600,000円　0円　0円　0円　11,600,000円

地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動を展開した。

開催事業：自治会親善野球大会、島根県スポーツレクリエーション祭、市民健康ウォーク、体協だより発行他

【その他スポーツ振興事業】　2,435,462円　0円　0円　5,000円　2,430,462円

体育施設保険加入、スポーツ指導者研修会など

スポーツ指導者研修会(2/17開催)

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	体育施設管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	06	保健体育費
事業進捗度		―		目	02	体育施設費

予算額			16,724,000 円	目的	適切な体育施設の管理のもと、スポーツの場を提供するとともに、利用者の利便性向上を図る。
決算額 A			16,484,829 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	使用料外	833,813 円		
	一般財源		15,651,016 円		
人件費コスト B		0.8人役	5,903,200 円	総事業費 A+B	22,388,029 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設環境整備事業】	661,716円	0円	0円	0円	661,716円

体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保と防犯対策に努めた。

【体育施設修繕事業】	6,489,990円	0円	0円	0円	6,489,990円

体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。

（管理施設）

・社会体育施設

「安来球場」・「安来西部球場」・「伯太運動広場」
「安来南体育館」・「広瀬体育館」・「伯太体育館」
「勤労者体育センター」・「東比田運動広場」・「山佐運動広場」

・都市公園施設

「安来公園市民体育館」・「安来運動公園野球場、庭球場、陸上競技場、市民プール」
「広瀬中央公園総合体育館、野球場、庭球場、陸上競技場」

（主な修繕）

・広瀬中央公園総合体育館床修繕
・広瀬中央公園陸上競技場移動用放送設備修繕
・安来市民プールキュービクル函体修繕
・安来運動公園庭球場水道子メーター修繕
・安来南体育館汚水ポンプ修繕

安来市民プールキュービクル函体修繕

【体育施設管理事業】	9,333,123円	0円	0円	833,813円	8,499,310円

体育施設の保守点検等を行い、適切な施設管理を行った。

・伯太体育館管理業務
・広瀬勤労者体育センター管理指導業務
・自家用電気工作物保安管理
・消防用設備等法定点検
・浄化槽維持管理
・光熱水費等管理経費

成果指標	目標値	実績値	差引
施設利用者数（人）	34,700	25,544	△ 9,156

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	体育施設整備費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	06	保健体育費
事業進捗度		ー		目	02	体育施設費

予算額			287,582,000 円	目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供する。施設の利便性を向上させ、利用者人口の拡大を図る。
決算額 A			287,577,346 円		
財源内訳	国・県支出金	国	76,014,000 円		
	地方債	過疎	201,800,000 円		
	その他	基金外	4,191,000 円		
	一般財源		5,572,346 円		
人件費コスト B		1.0人役	7,379,000 円	総事業費 A+B	294,956,346 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	287,577,346円	76,014,000円	201,800,000円	4,191,000円	5,572,346円

体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。

〇安来市民体育館耐震改修工事

地震の際に倒壊・崩壊の危険性が高いと診断された安来市民体育館の耐震改修工事を行った。

①建築工事

・大体育館及び小体育館の耐震改修工事、アリーナ天井改修工事を実施した。

小体育館耐震壁増設

ステージトラス補強

②電気設備工事

・大体育館及び小体育館の耐震改修に伴う電気設備撤去復旧、アリーナ天井改修工事に伴う電気設備改修及び照明設備の改修を実施した。

③機械設備工事

・大体育館及び小体育館の耐震改修に伴う機械設備撤去復旧、アリーナ天井改修工事に伴う機械設備の撤去改修を実施した。

アリーナ幕天井と無電極照明

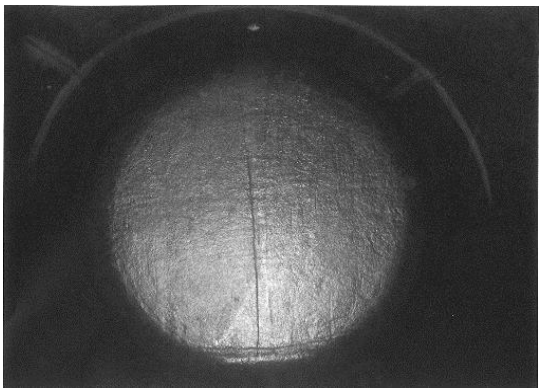
機械設備のダクト保温

○安来市民体育館耐震改修工事監理委託

安来市民体育館耐震改修工事の工事監理を行った。

○安来市民体育館地下タンクライニング工事

安来市民体育館の既存地下タンクの内部ライニング工事を実施した。（32㎡）



ライニング工事後のタンク内部

○安来市民体育館トイレ改修工事

安来市民体育館の1階及び2階一般男女便所におけるトイレブースの改修、和風便器から洋風便器への更新工事（1階男子：3基、1階女子：9基、2階男子：3基、2階女子3基）、ピット内配管改修を実施した。

2階一般男子便所トイレブース

1階女子便所洋風便器

○安来運動公園陸上競技場備品購入

安来運動公園陸上競技場の第４種公認を受けるために必要な備品を購入した。

○その他体育施設整備経費

安来市民体育館の空手用マット等購入等

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署			文化スポーツ振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	市民プール事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	06	保健体育費
事業進捗度		ー			目	02	体育施設費
予算額		49,851,000 円		目的			市民のスポーツ活動や健康増進、高齢期における介護予防の場である水泳プール（屋内）施設の適切な運営・管理を図る。
決算額 A		49,419,123 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	47,478,550 円				
	一般財源		1,940,573 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,951,600 円	総事業費 A+B			52,370,723 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市民プール業務委託事業】	39,500,000円	0円	0円	39,500,000円	0円

安来市水泳連盟へスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。

【市民プール維持管理経費】	9,919,123円	0円	0円	7,978,550円	1,940,573円

市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。

成果指標	目標値	実績値	差引
施設利用者数（人）	46,000	45,435	△ 565

スイミングスクールでの教室の様子

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署			給食教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	79	給食センター管理費		款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度		項	06	保健体育費
事業進捗度		ー		目	03	給食施設費

予算額			163,291,000 円	目的	給食センターの管理運営を行う。
決算額 A			162,054,010 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	諸収入	2,965 円		
	一般財源		162,051,045 円		
人件費コスト B		6.1人役	45,011,900 円	総事業費 A+B	207,065,910 円

【事業内容】

平成30年度は第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、伯太中学校、社日小学校、赤江小学校、荒島小学校、広瀬小学校、安田小学校、母里小学校、安来幼稚園に給食を配食した。
(約2,500食分)

事業費内訳

賃金（育児休業代替）	989,000 円
共済費	161,124 円
需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費等）	23,719,579 円
役務費（通信運搬費、火災保険料等）	1,047,733 円
委託料（調理、炊飯、配送、警備、保守点検等）	135,697,614 円
備品購入費	265,680 円
使用料及び賃借料	173,280 円

ひな祭り献立

調理作業

社会科見学

配送トラック